

■ AO特別選抜入学試験概要



獣医学部

* AO特別選抜入試

募集人員	動物資源科学科<A方式><B方式> 生物環境科学科<A方式><B方式>	20名 5名
出願受付期間	平成29年 8月1日(火)～8月31日(木) 必着	

<第1次試験>

試験日	<第1次試験> 書類審査	選抜方法 (判定方法)	<第1次試験> 自己推薦書、出願理由書から当該学科が求める学生像に合致するかについて判定します。
合格発表日時	9月15日(金) 13:00 *第1次試験の可否は「Web出願システム」で確認してください。なお、第1次試験合格者には、合格通知を合格発表日に発送します。		

<第2次試験>—第1次試験合格者のみ—

試験日	<第2次試験>—第1次試験合格者のみ— 10月9日(月)			選抜方法 (判定方法)	<第2次試験> 第1次試験合格者を対象に、十和田キャンパスでAO特別選抜入試の講義を実施し、レポート作成を課し、その後、個人面接試験を実施します。 *調査書は第1次試験の合格者のみ提出 (提出期限：9月22日(金)～10月2日(月)) レポート試験、個人面接試験及び調査書等により入学志願者の能力・適性等を総合して判定します。
試験時間と配点等	講義	40分			
	レポート作成	60分			
	面接	20分個人			
試験会場	十和田キャンパス				
合格発表日時	10月20日(金) 13:00				
入学手続期限	11月3日(金)				

出願資格	動物資源科学科 <A方式> 本学部が過去の実績等に基づく「選定基準」に従って本年度指定する全日制の高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び平成30年3月31日までに卒業見込みの者で、次のすべてに該当する者 (1) 動物資源科学の分野に強い熱意をもつ者 (2) 大学専門教育に適する者 (3) 責任を持って自己を推薦できる者 <B方式> 次の(1)、(2)のいずれかに該当し、かつ(3)～(5)の全ての条件を満たす者 (1) 全日制の高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び平成30年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者 (3) 動物資源科学の分野に強い熱意をもつ者 (4) 大学専門教育に適する者 (5) 責任を持って自己を推薦できる者 ※<A方式><B方式>ともに過去に本学AO特別選抜入学試験で不合格となった者は受験できません。
	生物環境科学科 <A方式> 本学部が過去の実績等に基づく「選定基準」に従って本年度指定する全日制の高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び平成30年3月31日までに卒業見込みの者で、次のすべてに該当する者 (1) 生物環境科学の分野に強い熱意をもつ者 (2) 大学専門教育に適する者 (3) 責任を持って自己を推薦できる者 <B方式> 次の(1)、(2)のいずれかに該当し、かつ(3)～(5)の全ての条件を満たす者 (1) 全日制の高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び平成30年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者 (3) 生物環境科学の分野に強い熱意をもつ者 (4) 大学専門教育に適する者 (5) 責任を持って自己を推薦できる者 ※<A方式><B方式>ともに過去に本学AO特別選抜入学試験で不合格となった者は受験できません。
入学検定料	33,000円

■ 帰国生徒特別選抜入学試験概要



獣医学部

* 帰国生徒特別選抜入試

募集人員	獣医学科	若干名		選抜方法 (判定方法) ・基礎学力確認のための小論文 [英語、数学、理科(物理、化学、生物から1科目を選択)] ・面接 ・成績証明書 等により入学志願者の能力・適性等を総合して判定します。 (小論文について) 英語、数学、理科の基礎学力を確認するもので、英語はコミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱの範囲で、数学は数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学Bの範囲で、理科は物理基礎、物理、化学基礎、化学、生物基礎、生物の範囲で出題します。 (面接について) 個人面接(30分程度)で行います。
出願受付期間	平成29年11月1日(水)～11月10日(金) 必着			
試験日	11月19日(日)			
試験時間と配点等	小論文	90分	200点	
	面接	30分個人	—	
試験会場	相模原キャンパス			
合格発表日時	11月30日(木) 13:00			
入学手続期限	12月13日(水)			
出願資格	日本国籍を有する者で保護者の海外在住のため海外で学校教育を受け、入学の時点で満18歳に達し、次のいずれかに該当する者 (1) 外国の高校に原則として2年以上在学し、当該国の学校教育12年以上の課程を卒業(修了)した後、出願時までの期間が1年未満である者 (2) 外国の高校に原則として2年以上在学し、当該国の学校教育12年以上の課程の最終学年に在学中で、平成30年3月までに卒業(修了)見込みの者 (3) 国際バカロレア資格を有する者、または当該国における大学入学資格を有する者で、原則として上記(1)または(2)に準ずる者 (4) 外国高校卒業者ではないが、中・高校を通じ数ヶ年継続して外国で教育を受け、平成30年3月に日本の高等学校を卒業見込みの者で、帰国後、出願時までの在籍期間が原則として1年未満の者 注：ここでいう外国の高校には、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして指定または認定した在外教育施設は含めない。			
入学検定料	33,000円			



海洋生命科学部

* 帰国生徒特別選抜入試

募集人員	海洋生命科学科	若干名		選抜方法 (判定方法) ・小論文 ・面接 ・成績証明書 等により入学志願者の能力・適性等を総合して判定します。 (小論文について) 小論文は、学部の特徴や専門分野を反映した課題を提示し、受験生の基礎的知識・理解力と適応能力を計り、かつ意見や感想、考えを文章によって表現する能力を問うものです。解答文字数は800字以内です。 (面接について) 個人面接(10～15分程度)で行います。
出願受付期間	平成29年11月1日(水)～11月10日(金) 必着			
試験日	11月19日(日)			
試験時間と配点等	小論文	60分	—	
	面接	10～15分個人	—	
試験会場	相模原キャンパス			
合格発表日時	11月30日(木) 13:00			
入学手続期限	12月13日(水)			
出願資格	日本国籍を有する者で海外において学校教育を受け、入学の時点で満18歳に達し、次のいずれかに該当する者 (1) 外国の高校に原則として2年以上在学し、当該国の学校教育12年以上の課程を卒業(修了)した後、出願時までの期間が1年未満である者 (2) 外国の高校に原則として2年以上在学し、当該国の学校教育12年以上の課程の最終学年に在学中で、平成30年3月までに卒業(修了)見込みの者 (3) 国際バカロレア資格を有する者、または当該国における大学入学資格を有する者で、原則として上記(1)または(2)に準ずる者 (4) 外国高校卒業者ではないが、中・高校を通じ数ヶ年継続して外国で教育を受け、平成30年3月に日本の高等学校を卒業見込みの者で、帰国後、出願時までの在籍期間が原則として1年未満の者 注：ここでいう外国の高校には、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして指定または認定した在外教育施設は含めない。			
入学検定料	33,000円			

■ 社会人特別選抜入学試験概要



薬学部

* 社会人特別選抜入試

募集人員	薬学科（6年制） 生命創薬科学科（4年制）	若干名 若干名
出願受付期間	平成29年11月1日（水）～11月7日（火）必着	

<第1次試験>

試験日	<第1次試験> 11月11日（土）			選抜方法 (判定方法)	<第1次試験> ・学力検査： 【数 学】 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B（「確率分布と統計的な推測」を除く） 【理 科】 化学基礎、化学 【外国語】 コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ ・出願書類 等により入学志願者の能力・適性等を総合して判定します。
試験時間と配点等	数 学	60分	100点		
	理 科	60分	100点		
	外 国 語	60分	100点		
試験会場	白金キャンパス				
合格発表日時	11月16日（木） 13:00 *第1次試験の可否について個別に通知は行いませんので、各自、「Web出願システム」で確認してください。				

<第2次試験>—第1次試験合格者のみ—

試験日	<第2次試験>—第1次試験合格者のみ— 11月18日（土）			選抜方法 (判定方法)	<第2次試験>—第1次試験合格者のみ— ・小論文 ・面接 ・書類審査 等により入学志願者の能力・適性等を総合して判定します。
試験時間と配点等	小 論 文	60分	—		
	面 接	—	—		
試験会場	白金キャンパス				
合格発表日時	11月24日（金） 13:00				
入学手続期限	12月1日（金）				

出願資格	平成30年4月1日の時点で満25歳以上の者で、出願時点で社会人として一定期間の職務経験を有し、かつ次のいずれかに該当する者 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者で、6年以上の職務経験を有する者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者で、6年以上の職務経験を有する者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、一定の職務経験を有する者 a. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣が指定したもののうち、6年以上の職務経験を有する者 b. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者で、6年以上の職務経験を有する者 c. 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者で、6年以上の職務経験を有する者 d. 文部科学大臣の指定した者で、6年以上の職務経験を有する者 e. 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び平成30年3月31日までに合格見込みの者（大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）で、6年以上の職務経験を有する者 f. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、6年以上の職務経験を有する者 (4) 専修学校の専門課程（専門学校）を修了した者で、2年制課程の場合は4年以上、3年制課程の場合は3年以上の職務経験を有する者 (5) 短期大学または高等専門学校を卒業した者で、4年以上の職務経験を有する者 (6) 大学を卒業した者で、2年以上の職務経験を有する者
併願について	上記の出願資格を満たし、かつ薬学部の編入学試験の出願資格を満たす者は、社会人特別選抜と編入学試験を併願することができます。 併願を希望する場合は、編入学試験の薬学科（6年制）または生命創薬科学科（4年制）のどちらかを選択してください。
入学検定料	35,000円 社会人特別選抜入試と編入学試験を併願する場合 合計50,000円



医療衛生学部

* 社会人特別選抜入試

募集人員	健康科学科	若干名	選抜方法 (判定方法)	・小論文 ・面接 ・出願書類 等により入学志願者の能力・適性等を総合して判定します。 (小論文について) 小論文の形式は、文章(英文含む)読解論述型・資料分析型・テーマ型・理科論述型など客観的評価ができるようこれらを組み合わせて出題します。 (面接について) A、B、Cの3段階評価とし、Cは不合格とします。
	医療検査学科	若干名		
	医療工学科	若干名		
	臨床工学専攻	若干名		
	診療放射線技術科学専攻	若干名		
	リハビリテーション学科	若干名		
	理学療法学専攻 作業療法学専攻 言語聴覚療法学専攻 視覚機能療法学専攻	若干名 若干名 若干名 若干名		
出願受付期間	平成29年11月1日(水)～11月10日(金) 必着			
試験日	11月18日(土)			
試験時間と配点等	小論文	120分	150点	
	面接	10分程度	3段階評価	
試験会場	相模原キャンパス			
合格発表日時	11月24日(金) 13:00			
入学手続期限	12月4日(月)			
出願資格	平成30年4月1日の時点で満23歳以上の者で、社会人としての経験を有し、次のいずれかの条件を満たす者(自営業、家事従事者等を含む) (1) 平成25年3月31日以前に高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成25年3月31日以前に修了した者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者 a. 外国において、学校教育における12年の課程を平成25年3月31日以前に修了した者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの b. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成25年3月31日以前に修了した者 c. 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 d. 文部科学大臣の指定した者 e. 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び平成30年3月31日までに合格見込みの者(大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。) f. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者			
入学検定料	33,000円			

社会人特別選抜入試